

### 第3セクターネーム (株)城川ファクトリー

所在地	西予市城川町下相1008番地1
設立年月日	平成16年2月2日
事業内容	右表のとおり
資本金	43,000千円
内、市出資額	40,000千円
出資割合	93.0%

#### 財務状況

貸借対照表から	金額(千円)		
	前々年度	前年度	本年度
[資産の部]			
流動資産	256,808	367,612	311,907
固定資産	83,072	77,385	113,482
資産合計	339,880	444,997	425,390
[負債の部]			
流動負債	224,620	291,520	278,216
固定負債	93,937	131,433	145,393
負債合計	318,557	422,953	423,609
[資本の部]			
資本金	43,000	43,000	43,000
繰越利益剰余金	△ 21,677	△ 20,956	△ 41,220
資本合計	21,323	22,044	1,780
負債・資本合計	339,880	444,997	425,390

損益計算書から	金額(千円)		
	前々年度	前年度	本年度
売上高	559,003	531,877	537,217
内管理委託料	15,626	15,626	15,000
売上原価	418,764	384,374	402,970
売上総利益	140,239	147,503	134,247
販売費及び一般管理費	121,799	138,524	153,170
営業利益	18,440	8,979	△ 18,923
営業外収益	4,078	659	6,817
営業外費用	3,942	5,138	8,309
経常利益	18,577	4,501	△ 20,415
特別利益	0	0	335
特別損失	31,288	3,596	0
税引前当期純利益	△ 12,711	905	△ 20,080
法人・住民・事業税	184	184	184
当期純利益	△ 12,895	721	△ 20,263

#### 行政支出額

項目	単位	前々年度	前年度	本年度
管理委託料	千円	15,626	15,626	15,000
その他市の負担	千円			
合計	千円	15,626	15,626	15,000

#### 選定評価委員会による経営評価結果

##### 地域への貢献

栗や豚肉など地域の農畜産物を活用・加工・販売する産業インフラとして、約70人の雇用を生み出し、約2.5億円規模の経済波及効果をもたらしています。第三セクターとしての存在意義は大きく、市からの管理委託料依存度は約3%と低く、自主事業収入が中心である点も高く評価されます。

##### 財務状況

第21期は、販管費の増加や最低賃金の底上げで、当期純損失2,026万円を計上し、純資産比率は0.4%と危機的水準にあります。繰越利益剰余金のマイナス回避のため減価償却費を計上しない会計処理が行われており、実態の損益はさらに厳しい可能性があります。在庫も過剰で解消が最優先課題であり、棚卸資産の管理が急務です。

##### 事業運営

受注生産から在庫を持つ営業形態へ転換し、新規顧客88社を獲得するなど積極的な営業活動が進展しています。ただし、冷凍食品のピンホールによる製品不良が発生しており、品質管理体制の強化が必要です。

##### 経営管理・人材

DX推進により生産性向上が確認されるものの、機械導入後の習熟度不足で労務費削減効果は限定的です。栗加工の繁忙期には深夜残業が発生し、労働基準監督署から指摘を受けています。労働時間の適正化に向けた抜本的な改善が求められます。

##### 総評

第三セクターとしての存在価値は大きく、地元に対する貢献度も高いです。過剰在庫の管理と借入依存の縮小、加えて、品質管理の強化と繁忙期の労働時間改善が存続の鍵です。現在は変革期にあり、今後の業績に期待が寄せられます。

#### 業務内容

- 農産物の生産、加工、販売
- 食料品の加工・販売、清涼飲料水、酒類 タバコ、切手、印紙、はがき販売
- ハム・ソーセージ等肉製品の製造、生鮮食 料品の加工・販売
- 漬物・佃煮・惣菜の製造、加工、販売
- 飲食店、レストランの経営、管理運営
- 各種イベントの企画、製作、運営管理
- 前各項に付帯する一切の事業

#### 管理施設

西予市城川特産品センター 西予市城川町下相1008番地1

市内で生産する農林畜産物と未利用資源を活用し、地域特産品の加工及び販売の合理化や研究開発を行い、農林畜産物の付加価値を高め地域産業の活性化を図るため、西予市城川特産品センター(以下「センター」という。)を設置する。

西予市城川産地形成等促進施設 西予市城川町下相1011番地1

市内で生産された農畜産物等を集出荷することにより、品質の統一化、計画出荷を行うとともに、各種事業の取り組みにより農畜産物等を直接消費者へ販売、消費することによる付加価値の増大と都市との交流を図り、それに携わる農家経営の安定化と地域の活性化を推進するため、西予市城川産地形成等促進施設(以下「施設」という。)を設置する。

西予市城川農産物加工センター 西予市城川町下相1188番地

西予市城川農産物加工センター(第2工場) 西予市城川町下相1190番地

市内で生産する農林産物と未利用資源を活用し、地域特産品の加工及び研究開発を行い、農林産物の付加価値を高め地域産業の活性化を図るため、西予市城川農産物加工センター(以下「センター」という。)を設置する。

西予市城川食肉加工センター 西予市城川町窪野2579番地2

市内産豚肉等を活用し、地域特産品の加工・販売及び研究開発を行い、畜産経営の安定と地域の活性化に寄与するため、西予市城川食肉加工センター(以下「センター」という。)を設置する。

#### 役職員の状況

##### 役員

取締役	5人	内、市関係者	1人
監査役	1人	内、市関係者	0人

##### 職員

正規	35人	内、市関係者	人
非正規	32人		

#### 地域経済効果

項目	単位	前々年度	前年度	本年度
市内仕入れ、購買額	円	131,530,447	122,790,653	96,663,683
農林水産一次生産品	円	85,945,704	78,067,272	56,991,767
農林水産加工品	円	13,390,367	10,671,751	10,136,419
その他	円	32,194,376	34,051,630	29,535,497
市内業務等委託額	円	6,132,806	3,016,860	4,822,040
その他市内支出	円	0	0	0
合計	円	137,663,253	125,807,513	101,485,723
観光交流効果(施設利用者数)	人	178,701	163,781	160,734